

調査もせずコロナ交付金をムダづかい

公園看板事業の中止と
緊急の新型コロナ支援を求める
白井市民有志の会

どうなった？ コロナ公園看板

大看板 1 基↓の建替えに 78 万円！

39 の看板に交付金 2530 万円！



変異株蔓延^{まんえん}で医療危機の今、必要性の有無が改めて問われるコロナ公園看板

昨年 12 月、白井市が議会に提案した 3000 万円を超える看板予算は、検査拡充などに使うべきとして 3 名の議員が看板予算の削除を求めましたが、賛成多数で採択され、工事は強行されてしまいました。工事の落札価格は 2530 万円で、大型看板 1 基の建替えに 78 万円（1 基平均 65 万円）もの税金（新型コロナ対応地方創生臨時交付金）が投入されました。

けれど、白井市民の署名運動は全国で報道され、PCR 検査の拡充など、私たちが市に要望した対策の一部実現につながりました。市政の問題と反対運動の成果をお知らせします。

署名 2761 筆を市長に提出

私たち市民有志の会が始めた「コロナ看板事業の中止と、その分を緊急性のあるコロナ対策に使うよう求める署名」は、短期間に多くの方に賛同・応援していただき、計 2761 筆を市長に渡しました。白井市民の署名運動は、



新聞4社、テレビ番組で5回報道されるなど全国的にも注目を集め、テレビ出演者は皆、白井のコロナ看板への疑問を述べていました。

市長、疑問の声に耳貸さず

市長は、反対署名や、コロナ看板に関する疑問・要望に対して、他の事業の良さを主張して批判をかわし続け、民営テレビの取材は「偏っている」と決めつけて拒否。「看板はコロナとの共存に将来にわたって必要」「看板に賛成する人もいる」として、問題の多い看板事業については反省の姿勢を見せていません。

最初から最後まで問題&謎だらけ

- ・看板の感染抑制効果に疑問。他に緊急でやるべき対策があった
- ・事前の現地調査もせずに、誰がどう積算・予算化したのか？
- ・39 の看板設置に予算 3000 万円は高すぎる！
- ・なぜ市長は、市規定の積算資料等も一切無く事業を決定した？
- ・「議会で可決する前に」看板事業の入札公告を決裁してしまった
- ・市は昨年、363 万円で業者に「公園施設の安全点検」を委託。撤去や建替えは不要と報告を受けたのに、なぜ急に建替え？
- ・大看板 6 基の劣化調査結果でも、緊急で建替えが必要な危険な物はなく、修繕で経費削減ができたはずなのに、全てを建替えた
- ・コロナ収束後は、コロナの注意書きを消す追加の予算が必要

現地調査も行わずに
看板を建てた結果…

肝心の感染対策を書いた
部分がガードレールで隠
れて見えない看板が…！



コロナ看板に賛成した議員の反応は？

- ・コロナ交付金は PCR 検査に使える(内閣府回答)のに、ある会派の議員達が、「交付金は PCR 検査に使えない」とのウソや「コロナ看板への市民の問い合わせが市の業務を滞らせた」という内容のチラシ配り、訂正や謝罪も行わず
- ・ある議員は「老朽化した看板があるため建て替えは必要」とのチラシを配布
- ・議長が「コロナ看板について議会に寄せられた市民の声をまとめた資料」を参考のため議員に配布したところ、複数の議員がなぜか激怒し抗議
- ・ごく少数ですが、市民の「看板より他のコロナ対策を」という声を受けとめ、もっと慎重に判断するべきだったと言う議員も

まだ使える看板はコロナ看板に建替えたのに、サビや字が消えて読めない看板は、なぜそのまま！？

